

中央アジア・ビジネストーク



～キルギス経済界とのオンラインセッション～

グローバル化が進み内需が縮小する中、日本企業が生き残るために海外進出は重要な選択肢の一つです。昨今の進出先として東南アジアやアフリカが人気ですが、旧ソ連から独立した中央アジア諸国は新たな海外展開場所として日本政府も一目を置いています。

今回はその中の一つ、**キルギス共和国とオンラインでつなぎ、経済産業省投資促進庁***をはじめキルギス経済界の方々と直接対話しながら中央アジアビジネスの実情を感じていただく場を設けます。気軽に視察に行けない距離ですので、ぜひこの機会に奮ってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

開催概要	
日時	2017年8月3日(木) 19:00～21:00 (受付開始: 18:30)
会場	Yahoo!JAPAN オープンコラボレーションスペース「LODGE」(永田町駅 9a 出口直結) 東京都千代田区紀尾井町 1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町タワー 17 階
プログラム (予定) ※通訳あり	<ul style="list-style-type: none">● キルギス経済産業省投資促進庁 (IPA) からビジネス概況説明● キルギス人企業家 (商工会議所幹部・会社経営者等) のプレゼンテーション● Q&A コーナー● 交流会
参加費	1,000 円 (当日受付にてお支払ください)
申込方法	所定フォーム (https://ws.formzu.net/fgen/S15227677/) へ入力の上お申込みください
定員	30 名
共催	在日キルギス人協会・株式会社 KeyNoters
お問合せ先	info@keynoters.co.jp 株式会社 KeyNoters (担当: イワマル)

【*キルギス経済産業省投資促進庁 (IPA) とは】

外国投資家に対する投資誘致、コンサルティング、支援、アフターケアなどを目的として、政府機関、地方自治体、ビジネスコミュニティと非政府組織との共同で 2014 年 3 月 18 日に創設された機関。

【キルギス共和国のビジネス優位性】

- 2015 年にユーラシア経済連合 (EAEU) に加盟→ 約 2 億人規模のマーケットへ金融・サービス・資本・労働力を自由にアクセス・移動することが可能
- 2016 年 EU から GSP+ (一般特恵関税制度) 適用→ 貿易特恵 (輸入税の免除、または軽減) の優遇措置が付与
- その他、CIS 各国と自由貿易圏協定、WTO (世界貿易機構) に加盟

日本企業が発展可能性のある 4 大ビジネスセグメント

1. 農業 (食品加工、パッケージ技術なども含む)
2. 繊維工業 (テクノポリス計画進行中)
3. 情報通信セクター (IT アウトソーシング)
4. 建設 (耐震・免振技術、高層化、不動産投資)

